令和元年度行政評価 事務事業評価シート（平成30年度実績）

事務事業コード	060501001	予算コード	01070301	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	市街地再開発事業			正規職員数	0.2	国庫支出金	0	有効性	A
担当課	都市計画課			嘱託職員数	0	府支出金	0		
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債	0	効率性	A
	■法律・政令・省令			歳出（千円）		その他	0		
	都市計画法・都市再開発法			人件費総額	1,764	一般財源	1,947	妥当性	A
						減価償却費	0		
						事業費	183	受益者負担	D
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			1,947	緊急性	C
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			19		
対象				活動指標		H30実績		公的関与	B
特定の市民		対象数	100	役員会の開催回数		7.0			
地権者、借地権者、借家人、周辺住民、周辺事業者）				住民説明会（総会）の開催回数		1.0		実施主体・委託化	B
事業の内容									
栄町街区まちづくり研究会運営。								他の事務事業との関連	C
				成果指標		H30実績		透明性	A
				役員会の開催回数		7.0			
				住民説明会（総会）の開催回数		1.0		財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標		H30実績		改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				役員会、住民説明会１回当たりの経費		243,375.0			
南海泉佐野駅周辺は、駅上東西地区の再開発が完成する。高架事業による駅舎も完了、東口と西口の自由通路が開通し、泉佐野駅西口地区（浜側）を一体的に活性化させるため栄町地区の街づくりを推進する。									

一次評価	B
H27年度から、近年社会問題となっている空き家対策について検討し、取組みを行っており、これらの活動は地域の活性化に寄与するものであり、今後も継続して活動していくことが必要である。	

事務事業実施内容
・栄町街区まちづくり全体構想の検討 ・栄町内の空き家にかかる問題検討 ・単身向共同住宅建設にかかる地区計画事前協議